

しっぽ！

竹下文子作 長野ともこ絵 学習研究社

朝^{あさ} おきたら、ぼくには、しっぽがはえていた。りすみたいな、こげ茶色^{ちやいろ}の大きな^{おお}しっぽ。びっくりして、いっぺんに目^めがさめちゃった。ひっぽってみたけど、とれな
いし、どこから見て^みても、まちがいなく、ほんものの、ぼくのしっぽだ。でも、おかあさんには見え^みないらしい。
今^{いま}まできがつかなかったけれど、
あっちこっち見^みまわすと、あのお
ねえさんにもおじいさんにもしっ
ぽがついている！ なんとなくみん
なこまったような顔^{かお}をしているぞ。
どうして、しっぽがはえたのかな…。

